

清流大川

自分史

第一章 誕生
 私は、2005年12月27日に、約200gで生まれました。そして、〇と名付けられました。

第二章 一歳になっても
 私は、タンカーユーエーでそのぼんを取りました。自分の名前をまだ言えなかったので、「さくまーたん」と呼んでいたそうです。

第三章 保育園の頃
 私は、保育園の先生のコーヒーを飲んで怒られたり、友達と喧嘩をして怒られたりして、問題児でした。でも、クリスマス会やおゆうぎ会などに真剣に取り組んでいたのが、褒められた事もしょっちゅうありました。

第四章 小学校の頃
 私が小3の時の担任は女の先生でした。でもその先生は妊娠して、10月くらいから休養をとって、代わりに別の先生が来てました。その先生は、背が高く顔が怖くて、みんなから「まきごり」と呼ばれていました。仲良しタイムになると、先生を誘ってみんなでかくれんぼしました。先生から、「ここに隠れたら、絶対にはいりなよ」と言われ、先生の机の後ろにある棚の中に隠れました。その棚は取っ手が二つ付いていて、押したら開きます。その取っ手を紐で縛って、開かないようにしました。

チャイムが鳴ってしばらくしてから、何食わぬ顔で授業に出ました。

小学校5年生の時に、北海道と沖縄の小学生との交流受け入れがあり、名護市の小学生約30名と一緒に北海道の滝川市を訪ねました。滝川市の小学生とジグリスカンを一緒に食べたり、旭山動物園に行ったりして、交友を深めました。

第五章 中学校に入學して
 私は小さい学校から来たのでいきなり大勢の人がいる中学校に行くのが不安でした。でもバレーボールをやっていたので知り合いがたくさんいて、すぐに馴染むことができました。でも、部活動はソフトテニス部に入りませんでした。すぐに先輩達と仲良くなりました。そして2年生の先輩とペアを組んで、中学生という大きな大会に出させてもらいました。

緊張して思ったところにボールを返せなかったり、みんなが応援しながら見ているところで滑って転んだりして、いい場面を見ることができませんでした。結果は残念だったけれど、大きな大会に出ることができて嬉しかったです。

第六章 将来に向けて
 私は将来、パティシエになりたいので、料理を学べる学校を希望しています。料理とは関係ないかもしれないけど、英検・数検を2級までは取っておきたいです。

(〇〇さんの自分史より)

スタジオエース様ご提供の写真も使用しています。

羽地中学校
 学校だより 95号
 せいりゅうおおかわ
 H30. 9.28



地区陸上大会

ねえ、〇〇。笑ってよ。
 だふんだ。